



## 第3回親子会議報告

平成28年11月15日  
小美玉市立堅倉小学校

第3回親子会議では、「いじめをなくすためには」というテーマで話し合っていました。ご多用の中でのご協力に、感謝申し上げます。  
立冬を過ぎ、季節は秋から冬へと少しずつ変化しています。2学期も残すところ1か月余りとなりました。生活のリズムを整え、寒さに負けず頑張っていきましょう。  
一部を紹介いたします。

### いじめをなくすにはどうしたらいいだろう

- <1・2年>
  - ・ ひとがされていやだとおもうことをしない。
  - ・ だれにでもアンパンマンのようなやさしいところでこえをかけてあげる。
  - ・ なかまはずれをしない。
  - ・ あいさつや、ありがとう、ごめんなさいをきちんという。
- <3・4年>
  - ・ 一人一人ちがうからよく話し合うことが必要。
  - ・ 相手の気持ちを考えて行動することが大切。
  - ・ 相手を思いやる心、助け合う心を育てることが大切。私には関係ないとの態度をとらないこと。
- <5・6年>
  - ・ いい言葉と、悪い言葉を区別して使うこと。
  - ・ 一人一人が顔が違うように中身も違うことを認めることが大切。
  - ・ 一人一人が相手のことを考えて行動すればいじめも減るし仲良く生活できると思う。
  - ・ いじめをなくすことはむずかしいと思う。でも、自分がどんな自分になりたいかが大切だと思う。いじめる自分か、いじめられる自分か、見て見ぬふりをする自分になりたいか一人一人がよく考えないといけないと思う。

### いじめを見かけたらどうしたらいいだろう

- <1・2年>
  - ・ 「どうしたの」とこえをかける。
  - ・ せんせいにおしえる。
  - ・ 「だめだよ」とちゅういする。
  - ・ いじめられていた子に「だいじょうぶ」とこえをかけてあげる。
- <3・4年>
  - ・ いじめている人には言えないかもしれないけれど、いじめられている人には「だいじょうぶだよ」と言ってあげる。
  - ・ 先生やお母さんに相談する。
  - ・ 見て見ぬふりをしないで、注意したり大人の人に相談する。
- <5・6年>
  - ・ 相談にのってあげる
  - ・ いじめを見かけて、一人で立ち向かうのが大変だったら、2～3人で声をかけてみる。
  - ・ 先生や家の人に勇気をもって伝えることが大切だと思う。

### 保護者の感想から

- ・ いろいろな子が集まっているので、毎日いろんなことがあると思います。けれど、みんなの輪に入れなくて泣いている子がいたら、まずは声をかけてあげようね！と話し合いました。
- ・ 自分がされて嫌なことは絶対に他の人にはしない！と約束しています。学校のお友達みんなが同じように思うことができたなら、いじめはなくなるんじゃないかと思います。
- ・ 小さい子はささいな原因でいじめが起きやすいので、学校で起きた出来事を聞いてあげることも大事なんだと思いました。
- ・ もしかして自分もいじめちゃったことがあるかもと気づいたりしていました。やさしい気持ちになってくれたらと思います。
- ・ クラスのスローガンを聞いてから話し合いました。子どもなりに考えていることを話してくれました。みんなが、いつまでも楽しい学校生活を送れることを願っています。
- ・ いじめを見かけて助けてあげるのは、言葉でいうのは簡単だけれど現実には勇気のいることなので、止められる人に育ってほしい。

※ ご協力ありがとうございました。お子様のことで心配事や相談したいことがございましたら、些細なことでも結構ですので、いつでもご連絡ください。

堅倉小学校 ☎ 48-0029